

追悼 げんちゃん 安らかに！

西小学校のみんなで名前を付けて、放鳥の様子も見に行ったコウノトリのげんちゃんが、8月8日に鳥取県の気高町でなくなっているのが見つかりました。みんな悲しい気持ちになりました。

始業式には、校長先生から、げんちゃんが、力のかぎり生きたこと、気高町でも周りの人にあたたく見守られていたこと、西小学校から『げんちゃんがんばれ！』の気持ちがげんちゃんにもつたわっていたこと、そしてげんちゃんのお父さん、元気くんが、ひめちゃん、ううららくん、はるきくん、さらに豊岡で同じ時期に生まれた144号と一緒にいることもお話していただきました。

西小の子どもたちは、げんちゃんがなくなったことで、いろいろな思いをもちました。命のつながり、大切さやはかなさ、また、環境に対する意識も深まりました。

最近では、学校の近くで通学中に、田んぼでエサを食べたり、大きな羽を広げ飛んだりする元気くんや子どもたちが目撃され、子どもたちのコウノトリに対する思いも更に高まってきています。

西小学校では、見守りボードの活動を通して、今後もコウノトリたちを応援していきます。

げんちゃんを想う【6年生】



げんちゃん、あのとき必死に生きていたんだね。これから、人間もゴミを捨てないようにしないとね。

1人でがんばってエサを探してすごいと思ったよ。天国でななちゃんに会えるといいね。

天国にいるお母さんと一緒に元気でね。西小校区に生まれてくれてありがとう。



げんちゃんは、少しの間しか生きることができなかったけど、がんばって生きていたね。これからは、わたしたちができる限り自然を守っていくよ。

昇降口掲示(低学年)

